

虐待被害児診察・面接技術研修

虐待の被害に遭った子ども、またはその疑いのある子どもから、虐待の事実を聴き取ることや虐待に関係した身体の診察をすることが難しい（特に性虐待の場合）のは、皆様ご経験のことと思います。当センターではこのたび虐待被害児の診察・面接技術に関する研修を開催することといたしました。講師にお迎えするのは多機関連携の枠組みで司法面接を実施する活動を国内で精力的に進めておられ、実際に面接・診察のご経験も豊富でいらっしゃる**山田 不二子 先生**です。ぜひご参加ください。受講料は **無料** としました。

主催 兵庫県立尼崎総合医療センター（担当：小児科 毎原敏郎）

日 時 2016年 **6**月 **18**日（土）・**19**日（日） 受付 9:30～

場 所 兵庫県立尼崎総合医療センター 1階 講堂

兵庫県尼崎市東難波町 2-17-77 Tel: 06-6480-7000

（JR 尼崎駅・立花駅、阪神尼崎駅、阪急塚口駅からバス、尼崎総合医療センター前下車）



プログラム

18日 10:00～12:30 講義 児童虐待概論 対象 ①、②、③

13:30～18:00 虐待被害児診察の実技 対象 ①、②

19日 9:30～12:30 虐待被害児面接の実際 対象 ①

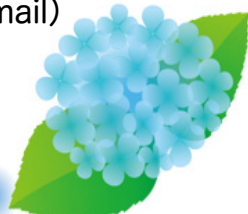
対象 ① 医師（休業中の方も対象とします）

② 看護師、保健師、助産師、MSW、警察官、検察官

③ 児童福祉司・児童心理司、弁護士、家裁調査官

参加ご希望の方は、下記の事務局にメールでお申し込みください。その際には、氏名・性別・職種（医師は専門科）・勤務先・連絡先（住所、電話、e-mail）をお知らせください。お問い合わせも下記までお願いします。

事務局：兵庫県立尼崎総合医療センターこども家族支援室
(cfaso2014@gmail.com)



【講師】山田 不二子 先生

東京医科歯科大学医学部卒業。現在、認定 NPO 法人チャイルドファーストジャパン理事長、日本子ども虐待防止学会理事・国際活動委員会副委員長・CDR 制度構築ワーキンググループ委員長、日本子ども虐待医学会理事・事務局長など、子ども虐待の実践的専門家として多彩な活動を行い国内の子ども虐待対応のオピニオンリーダーである。2006 年米国オレゴン州ポートランドの子どもの権利擁護センター CARES NW で、性虐待被害児の医学的診察に関する臨床研修を受け、ChildFirst®司法面接研修、RIFCR™研修の普及に取り組む。